

CEFR-J レベル

PreA1

技能

Writing

Can Do descriptor

アルファベットの大文字・小文字、単語のつづりをブロック体で書くことができる。

テスト・タスク

あなたは来月アメリカに短期留学に行きます。選択する授業の登録をインターネットで行ったところ、大文字だけでなく、小文字での入力もするよう求められました。各教科を表す小文字を書き入れなさい。

大文字	SCIENCE
小文字	

大文字	MUSIC
小文字	

大文字	PE
小文字	

大文字	ART
小文字	

大文字	MATH
小文字	

大文字	HISTORY
小文字	

解答

science / music / pe / art / math / history

採点基準 (B 評価 = 該当レベルに到達)

A : (該当レベルを超えていると判断できる要素なし)

B : 6つの単語を正しく綴ることができる。

C : 正しく綴れている単語は5つ以下である。

開発段階 : 第1期 (作成) 第1期 (実施) 第1期 (分析)

メモ :

開発担当者 : ライティンググループ

CEFR-J レベル

PreA1

技能

Writing

Can Do descriptor

単語のつづりを1文字ずつ発音されれば、聞いてそのとおりに書くことができる。また書いてあるものを写すことができる。

テスト・タスク

あなたはホームステイをしています。ホストマザーからフルーツの買い物を頼まれました。フルーツの名前を聞き取ってメモをしています。つづりが分からないので、ホストマザーが教えてくれます。6つのフルーツの名前を聞き取って英語でメモを取りなさい。

(音声スクリプト)

Number 1. apple, a, p, p, l, e / Number 2. banana, b, a, n, a, n, a

Number 3. watermelon, w, a, t, e, r, m, e, l, o, n / Number 4. orange, o, r, a, n, g, e

Number 5. cherry, c, h, e, r, r, y / Number 6. kiwifruit, k, i, w, i, f, r, u, i, t

解答

1. apple 2. banana 3. watermelon 4. orange 5. cherry 6. kiwifruit

採点基準 (B 評価 = 該当レベルに到達)

A : (該当レベルを超えていると判断できる要素なし)

B : 6つの単語を正しく綴ることができる。

C : 正しく綴れている単語は5つ以下である。

開発段階 : 第1期 (作成) 第1期 (実施) 第1期 (分析)

メモ :

開発担当者 : ライティンググループ

CEFR-J レベル

A1.1

技能

Writing

Can Do descriptor

住所・氏名・職業などの項目がある表を埋めることができる。

テスト・タスク

あなたは海外にホームステイ中です。市民図書館の利用申し込みの書類を記入しているところです。ホームステイ中の情報ではなく、日本での情報を書くように言われました。与えられたあなたのプロフィールの情報を使って、例 (SAMPLE) にならって、書類に必要事項を記入しなさい。

<b>SAMPLE</b> Jackson Town City Library <b>SAMPLE</b> <User Application Form> Full Name: ..... Date of Birth: <u>10/21/1996</u> Address: <u>39 Canal Street, .....</u> Name of School: ..... <u>School</u>
---

Jackson Town City Library <User Application Form> Full Name: _____ Date of Birth: _____/_____/_____ Address: _____ Name of School: _____	<あなたのプロフィール> ◆住所：若葉市緑区桜が丘 3-4 ◆学校：いずみ高校 ----- ◆(名前)(誕生日)は実 際のものを入力
---	--

解答例 (A 評価)

Full Name: Negishi Yukio

Date of Birth: 01/28/2005

Address: 3-4 Sakuragaoka, Midoriku, Wakabashi

Name of School: Izumi High School

採点基準 (B 評価 = 該当レベルに到達)

A : 4 つの情報が正しく記入できている。

B : 4 つの情報が、綴りなどの間違いは多少見られても、記入できている。

C : 1 つ以上の情報に、意味が理解できないものがある。

開発段階：第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

メモ：

開発担当者：ライティンググループ

CEFR-J レベル

A1.1

技能

Writing

Can Do descriptor

自分について基本的な情報（名前、住所、家族など）を辞書を使えば短い句または文で書くことができる。

テスト・タスク

あなたはイギリスの語学学校に短期留学をします。申込表に記入しなさい。与えられた<あなたのプロフィール>の情報を使って、記入をしなさい。また、辞書を使っても構いません。

Full Name: \_\_\_\_\_

Nationality: \_\_\_\_\_ Native Language: \_\_\_\_\_

Length of Stay: \_\_\_\_\_ English Level: \_\_\_\_\_

<あなたのプロフィール>

◆留学期間：3週間

◆英語のレベル：初級

-----

◆（名前）（国籍）（母語）は実際のもので記入

解答例（B 評価）

Full Name: Negishi Yukio

Nationality: Japanese Native Language: Japanese

Length of Stay: 3 weeks English Level: Beginner

採点基準（B 評価＝該当レベルに到達）

A:（該当レベルを超えていると判断できる要素なし）

B: 5つの情報が正しく記入できている（綴りのエラーなどがない）。

C: 5つの情報が正しく記入できていない（4つ以下の情報しか正しく記入できていない）。

開発段階：第1期（作成） 第1期（実施） 第1期（分析）

メモ：

開発担当者：ライティンググループ

CEFR-J レベル

A1.2

技能

Writing

Can Do descriptor

簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好き嫌い、家族、学校生活など）について短い文章を書くことができる。

テスト・タスク

あなたは来月からイギリスにホームステイをします。ホストファーザーの Joeさんから、次のメールが届いています。返信メールを英語で書きなさい。

Hello.

Our family are all waiting for you. We're happy to know about you, so please tell us about your likes and hobbies.

Joe

解答例（B 評価）

Hello. My hobby is reading books. I like Harry Potter. Bye.

採点基準（B 評価＝該当レベルに到達）

A：メールの返信の体裁が整っている。「好きなこと」と「趣味」以外の内容（例：来月からのホームステイを楽しみにしている）が入っている。

B：「好きなこと」と「趣味」が書かれている。エラーがあったとしても、意味が阻害されないものである。

C：「好きなこと」と「趣味」のいずれか（あるいは、両方とも）書かれていない。「好きなこと」と「趣味」を書こうとしている可能性はあるが、意味を阻害するエラーが見られるため、内容が伝わらない。

開発段階：第 1 期（作成） 第 1 期（実施） 第 1 期（分析）

メモ：

開発担当者

ライティンググループ

CEFR-J レベル

A1.2

技能

Writing

Can Do descriptor

簡単な語や基礎的な表現を用いて、メッセージカード（誕生日カードなど）や身近な事柄についての短いメモなどを書ける。

テスト・タスク

英語の授業でお世話になっている ALT の Chris 先生が、来週誕生日を迎えます。メッセージカードを書いて送りなさい。カードには、お祝いのことばに加えて、授業の感想や、感謝のことば、などを書きなさい。

解答例（B 評価）

Happy Barthday. I like your English class very much. Thank you for advice me every day.

採点基準（B 評価＝該当レベルに到達）

A：3つの情報（「お祝いのことば」「授業の感想」「感謝のことば」）が正確に記入できている。エラーは綴りの誤り程度であり、意味は十分通じる。

B：3つの情報（「お祝いのことば」「授業の感想」「感謝のことば」）が適切に記入できている。エラーは多少あっても意味は通じる。

C：3つの情報（「お祝いのことば」「授業の感想」「感謝のことば」）が正しく記入できていない。またはエラーが多く意味が不明である。

開発段階：第1期（作成） 第1期（実施） 第1期（分析）

メモ：

開発担当者：ライティンググループ

CEFR-J レベル

A1.3

技能

Writing

Can Do descriptor

自分の経験について、辞書を用いて、短い文章を書くことができる。

テスト・タスク

米国に住む友人 Nancy は日本人の生徒の週末の過ごし方を調べています。あなたが先週の日曜日にしたことを知りたいとメールで尋ねてきました。彼女は、あなたがどこで、何をしたのかと、そのことの感想を知りたいそうです。辞書を使いながら、以下のメールの書き始めに続けて返信を書きなさい。

Dear Nancy,

Last Sunday, \_\_\_\_\_

解答例 (B 評価)

(Last Sunday,) I went to shopping with my friend to Harajuku. I bought t-shirt. I was very interesting.

採点基準 (B 評価 = 該当レベルに到達)

A : 3つの必須の情報(どこで、何を、感想)が適切に記入できている。エラーは綴りの誤り程度であり、意味は十分通じる。

B : 3つの必須の情報(どこで、何を、感想)が適切に記入できている。エラーは多少あっても意味は通じる。

C : 3つの必須の情報(どこで、何を、感想)のいずれかが正しく記入できていない。またはエラーが多く意味が不明である。

開発段階 : 第1期(作成) 第1期(実施) 第1期(分析)

メモ :

開発担当者 : ライティンググループ

CEFR-J レベル

A1.3

技能

Writing

Can Do descriptor

趣味や好き嫌いについて複数の文を用いて、簡単な語や基礎的な表現を使って書くことができる。

テスト・タスク

あなたは来月からアメリカにホームステイをします。ホストマザーの Mary から次のメールが届いています。返信メールを英語で書きなさい。

Hello. Our family are all waiting for you. We're happy to know about you.

We're planning to go to the beach or the mountains on the weekend. Which do you want to go?

I'll cook something special for you. What food do you like to eat? Is there any food you cannot eat?

Please send your answers.

Mary

解答例（評価 B）

(Dear Mary,)

I want to go to the beach with you. I like eating pizza very much. My favorite pizza is seafood pizza. I can't eat carrot. See you.

採点基準（B 評価＝該当レベルに到達）

A：3つの必須の情報（「行きたい場所」「好きな食べ物」「食べられない物」と、さらに何か情報が記入されている。エラーは綴りの誤り程度であり、意味は十分通じる。

B：3つの必須の情報（「行きたい場所」「好きな食べ物」「食べられない物」）が適切に記入できている。エラーは多少あっても意味は通じる。

C：3つの必須の情報（「行きたい場所」「好きな食べ物」「食べられない物」）が正しく記入できていない。またはエラーが多く意味が不明である。

開発段階：第1期（作成） 第1期（実施） 第1期（分析）

メモ：

開発担当者：ライティンググループ



CEFR-J レベル

A2.1

技能

Writing

Can Do descriptor

日常的・個人的な内容であれば、招待状、私的な手紙、メモ、メッセージなどを簡単な英語で書くことができる。

テスト・タスク

あなたは今風邪で学校を休んでいます。あなたのクラスのカナダ人交換留学生 Emily が、以下のようなメールを送ってくれました。メールを読んで、Emily の行為と提案に触れながら、返信メールを書きなさい。

Hi! Are you all right?

Let me tell you about today's English class. We finished reading the story in Lesson 4 today. We'll start reading the story in Lesson 5 in the next class. I got a worksheet for the new lesson for you. I'll give it to you when you come to school.

In America, we have chicken soup when we have a cold. How about asking your mother to cook it for you?

I hope you get well soon.

Emily

解答例 (B 評価)

(Dear Emily,)

Thank you very much for the worksheet. You are very kind. Yes! I like chicken soup, but my mother doesn't cook it. She will cook miso soup for me. I will eat it tonight. I am sure it make me better. Bye.

採点基準 (B 評価=該当レベルに到達)

A: メール返信の体裁が整っている。「行為 (ワークシートをとっておいてくれた)」と「提案 (スープを作ってもらったらという提案)」に関する内容以外 (例: お返しに\*\*\*するよという約束、など) が入っている。

B: 「行為 (ワークシートをとっておいてくれた)」と「提案 (スープを作ってもらったらという提案)」に関する内容が書かれている。エラーがあったとしても、意味は阻害されないものである。

C: 「行為 (ワークシートをとっておいてくれた)」と「提案 (スープを作ってもらったらという提案)」に関する内容のいずれか (あるいは、両方とも) 書かれていない。この2点を書こうとしているが、意味を阻害するエラーが見られるため、内容が伝わらない。

開発段階: 第1期 (作成) 第1期 (実施) 第1期 (分析)

メモ:

開発担当者: ライティンググループ

CEFR-J レベル

A2.1

技能

Writing

Can Do descriptor

文と文を and, but, because などの簡単な接続詞でつなげるような書き方であれば、基礎的・具体的な語彙、簡単な句や文を使った簡単な英語で、日記や写真、事物の説明文などのまとまりのある文章を書くことができる。

テスト・タスク

あなたのクラスでは、来月から来るアメリカ人交換留学生 David のために、日本文化を紹介する冊子を作っています。事前に彼から次のような質問が来ています。日本の年賀状を 50 語程度の英語で説明する返信メールを書きなさい。

In America, we usually send Christmas cards to our friends. How about in Japan? Do you have a similar custom in Japan?

David

解答例 (評価 B)

(Dear David,)

In Japan, we usually send nengajo to our friends in new year's day. We write "Happy New Year" on it. Nengajo is very special in Japan because nengajo can keep our relation. But recently many young people don't send nengajo. They send email to say "Happy New Year."

採点基準 (B 評価 = 該当レベルに到達)

A: メール返信の体裁が整っている。「日本の年賀状の説明」をクリスマスカードと比較しながら行っている。if/while/though など、やや高度な接続詞を使って、まとまりを生み出している (まとまりが見られれば、必ずしも接続詞を使っている必要はない)。エラーは意味が阻害されない小さなものしかない。上の条件がクリアされていても、30 語程度以内なら評価を B に下げる。

B: 「日本の年賀状の説明」がある程度まとまった形 (箇条書きのような印象になっていない) で書かれている。and/but/because などの基本的な接続詞を使って、まとまりを生み出している (まとまりが見られれば、必ずしも接続詞を使っている必要はない)。エラーがあっても、意味が阻害されないもの。

C: 「日本の年賀状の説明」が書かれていない。「日本の年賀状の説明」を書こうとしている可能性はあるが、意味を阻害するエラーが多い。「日本の年賀状の説明」を書いてはいるが、箇条書きのように、1つ1つの説明に繋がりがなくばらばらな印象 (まとまりがない)。20 語程度以内しか書けていない。

開発段階: 第 1 期 (作成) 第 1 期 (実施) 第 1 期 (分析)

第 2 期 (修正なし) 第 2 期 (実施) 第 2 期 (分析)

メモ:

開発担当者: ライティンググループ

CEFR-J レベル

A2.2

技能

Writing

Can Do descriptor

身の回りの出来事や趣味、場所、仕事などについて、個人的経験や自分に直接必要のある領域での事柄であれば、簡単な描写ができる。

テスト・タスク

ALT の Jack 先生から、次のメールが届きました。あなたの町についての情報を伝える 80 語程度の英文を作成して、返信しましょう。

My parents in America are coming to Japan next month. I'd like to show them around our town. Tell me one good place in our town that you have ever visited. I'd like to know what you did there and how good it was.

Jack

解答例 (B 評価)

(Dear Jack,)

The best in my town is ABC Shopping Mall. It is very big mall. 50 shops and restaurants are there. In them, there are some Japanese restaurant, so your parents will be happy if they go to there. Last week I went there to buy my friend birthday present. It is difficult to choose because there are many shops, but choosing is very fun to me, so I enjoyed the mall. Your parents can get a lot of Japanese presents.

採点基準 (B 評価 = 該当レベルに到達)

(①場所の説明、②自分がそこに行って何をしたか、③その場所の何がよかったか)

A : ①について、その場所に行ったことがない (その場所を知らない) 人が読んでも、その場所がどんな場所であるかが分かりやすく書かれている。②と③の内容が書かれており、さらに、② (経験) と③ (感想) は、内容的につながりがあるように書かれている。文法や語彙の間違いはほとんど見られない。

B : ①②③の内容は書かれており、その場所がどんな場所かがある程度は分かる。文法や語彙の間違いは見られるが、内容の理解に支障がない範囲である。

C : 50 語以下である。または、①②③の内容に欠けているものがある、あるいは、①②③の内容はそろっているが、その場所がどんな場所かが分からない。文法や語彙の間違いが見られ、一部は、内容の理解に支障がある。

開発段階 : 第 2 期 (作成) 第 2 期 (実施) 第 2 期 (分析)

メモ :

開発担当者 : ライティンググループ

CEFR-J レベル

A2.2

技能

Writing

Can Do descriptor

聞いたり読んだりした内容（生活や文化の紹介などの説明や物語）であれば、基礎的な日常生活語彙や表現を用いて、感想や意見などを短く書くことができる。

テスト・タスク

イギリスの友人 John から英語の名前に san を付けることについてどう思うかとメールが届きました。簡単な英語で自分の感想や意見をメールに短く書いて返信しましょう。

The other day, one of my Japanese friends called me in English "John san." I felt a bit strange when hearing my name. How do you feel? Would you like to use "san" after English names?

John

解答例（B 評価）

(Dear John,)

I feel a little strange when people use "san" after English names, so I would not like to use "san" after English names. I use "san" to be polite in Japanese. English has way to be polite, for example, to using Mr, Mrs and Miss. These words are before names, so use "san" after names is strange. It is better to use Mr, Mrs and Miss to be polite, not to use "san."

採点基準（B 評価＝該当レベルに到達）

（①どのように感じるか自分の感想、②使いたいかどうかの意見、③なぜかの理由）

A：①②③が適切に書かれているとともに、関連するそれ以外の内容も書かれている。文章にまとまりがある。文法や語彙の間違いはほとんどない。

B：①②③の内容は書かれており、感想や意見や理由がある程度は分かる。文法や語彙の間違いは見られるが、内容の理解に支障がない範囲である。

C：50 語以下である。また、①②③の内容に欠けているものがあるか、あるいは、①②③の内容はそろっているが、感想や意見や理由がわかりにくい。文法や語彙の間違いが見られ、一部は内容の理解に支障がある。

開発段階：第 2 期（作成） 第 2 期（実施） 第 2 期（分析）

メモ：

開発担当者：ライティンググループ

CEFR-J レベル

B1.1

技能

Writing

Can Do descriptor

自分に直接関わりのある環境（学校、職場、地域など）での出来事を、身近な状況で使われる語彙・文法を用いて、ある程度まとまりのあるかたちで、描写することができる。

テスト・タスク

以前オーストラリアのホームステイでお世話になったホストファミリーの高校生 Mary から久しぶりに手紙が届きました。現在どのような生活を送っているのか尋ねられたので、学校の授業や、クラブ活動または行事、さらに学校外での出来事を手紙に英語で書いて返送しましょう。

解答例（B 評価）

(Dear Mary,)

Thank you for your letter. I would like to tell you my daily life.

This term I am very busy for studying many subjects. Teachers give us a lot of assignments. After school I usually play tennis with my club members. We practice very hard to prepare for winter matches. So I am very tired when I come to home. After finishing my homework, I go to bed as soon as possible.

Sincerely,

Masashi

採点基準（B 評価＝該当レベルに到達）

（①学校の授業、②クラブ活動または行事、③家庭での出来事の 3 つの話題を書く）

A：①②③が適切に書かれているとともに、関連するそれ以外の内容も書かれている。文章にまとまりがある。文法や語彙の間違いはほとんどない。

B：①②③の内容は書かれており、話題についてある程度は分かる。文法や語彙の間違いは見られるが、内容の理解に支障がない範囲である。

C：①②③の内容に欠けているものがあるか、あるいは、①②③の内容はそろっているが、話題がわかりにくい。文法や語彙の間違いが見られ、一部は内容の理解に支障がある。

開発段階：第 2 期（作成） 第 2 期（実施） 第 2 期（分析）

メモ：

開発担当者：ライティンググループ

CEFR-J レベル

B1.1

技能

Writing

Can Do descriptor

身近な状況で使われる語彙・文法を用いれば、筋道を立てて、作業の手順などを示す説明文を書くことができる。

テスト・タスク

カナダの友達 Emma から、次のメールが届きました。Emma は通学途中で今は駅にいるが、台風接近で電車が完全にストップしているようです。対応の手順を 80~100 語の英語で書いてメールで返信しましょう。なお、Emma のメールに書かれている状況以外は、自分で想像して書くこと。

Hi. I'm Emma. I got stuck at a train station. All trains were suddenly cancelled from 7:00 am. A big typhoon is landing at about 10:00 am. I don't know how to survive from this. Help me!  
Emma

解答例 (B 評価)

(Dear Emma,)

That's too bad. Where are you now? What station? Please email. I'm in Shinjuku Station now. We can take two options. First is if you are in station near school, you can go to school by walking. Second is don't do anything. If you don't do anything and stay in station, you can ride a train later. But you get a lot of time loss. During you wait train, you can listen to the music. Please listen your favorite song. Good luck.

採点基準 (B 評価 = 該当レベルに到達)

A : 災害時の対応手順が適切に書かれている。文章にまとまりがある。文法や語彙の間違いはほとんどない。語彙にバラエティーがあり、時に複雑な文法構造の文を使っている。

B : 災害時の対応手順がある程度は分かる。文章にだいたいまとまりがある。語彙や文法構造に多少のバラエティーがある。

C : 災害時の対応手順が分からない。文章にまとまりがない。文法や語彙にバラエティーがほとんど見られない。

開発段階 : 第 2 期 (作成) 第 2 期 (実施) 第 2 期 (分析)

メモ :

開発担当者 : ライティンググループ

CEFR-J レベル

B1.2

技能

Writing

Can Do descriptor

新聞記事や映画などについて、専門的でない語彙や複雑でない文法構造を用いて、自分の意見を含めて、あらすじをまとめたり、基本的な内容を報告したりすることができる。

テスト・タスク

あなたは現在アメリカに短期留学先をしています。学校の授業のレポート課題（100語程度）のテーマとして、あなたは日本の社会問題の1つである「働く時間」を選びました。次の新聞記事を見つけたので、記事のあらすじと自分の意見をまとめて、英文レポートを完成しましょう。

### More Companies Want Employees to Work Less

In many industrial countries, people work five eight-hour days or 40 hours a week. But some companies now want their employees to work just four days a week and still pay them for five. Is it too good to be true? Companies that reduced work hours have found that their employees like their jobs more and are more productive at work. Jan Schulz-Hofen set up the computer software company Planio in Berlin, Germany. Planio offered a four-day week to its 10-member work force earlier this year. Schulz-Hofen said, "It is much healthier and we do a better job if we're not working crazy hours." In Japan, the government is urging companies to let their workers have Monday mornings off. Other attempts to reduce working hours, however, have had little effect since many Japanese continue to work extra hours anyway."

(<https://learningenglish.voanews.com/a/more-companies-want-employees-to-work-less/4704497.html>)

解答例（B評価）

According to the newspaper article, foreign companies that reduced work hours have found that their employees like their jobs more and are more productive at work. In Japan, the government is trying to reduce working hours. However, Japanese people tend to work extra hours, so there is little effect. After I read this article, I thought, "Why Japanese people like to work overtime?" The reason is probably they are very diligent. I think the government should make strong rule about it. I don't want to hear the news people died because of too much work, anymore.

採点基準（B評価＝該当レベルに到達）

（①新聞記事のあらすじ、②記事の内容についての自分の意見）

A：①と②が両方書かれており、前提知識がない人が読んでも、容易に理解ができる。①と②が、適切な接続表現などを使いながら、内容的につながりがあるように書かれている。文法や語彙の間違いはほとんど見られない。文法や語彙にバラエティーが見られ、一部は高度な文法や語彙を使用している。

B：①と②が両方ある程度分かりやすく書かれている。簡単な接続詞などを用いながら、つながりやまとまりが見られる文章になっている。文法や語彙の間違いは見られるが、内容の理解に支障がない範囲である。文法や語彙に多少のバラエティーが見られる。

C：70語以下である。または、①と②のいずれかしか書かれていない、あるいは、①と②が両方書かれているが、つながりやまとまりが見られず、理解しにくい。文法や語彙の間違いが見られ、一部は、内容の理解に支障がある。文法や語彙にバラエティーがほとんど見られない。

開発段階：第2期（作成） 第2期（実施） 第2期（分析）

メモ：

開発担当者：ライティンググループ

CEFR-J レベル B1.2
技能 Writing
Can Do descriptor 物事の順序に従って、旅行記や自分史、身近なエピソードなどの物語文を、いくつかのパラグラフで書くことができる。また、近況を詳しく伝える個人的な手紙を書くことができる。
テスト・タスク アメリカに住む友人の Tom から、3年ぶりに手紙がきました。あなたはここ数年どのようなことをしていたのか教えてほしいとのこと。3年前と比べて自分が変わったところや、最近あった印象的な出来事なども含めて、120語程度の英語で詳しく書きましょう。
解答例 (B 評価) (Dear Tom,) How have you been?  I had a really good time in America but I could not speak well to make many friends. After coming back to Japan, I have been studying English very hard. I go to an English conversation school. I also watch TED talk on U-tube every day. So I hope my English is much better than three years ago.  Recently, I join the American football club at my high school. I think this sport is very exciting and we use many sophisticated strategies. I play center and practice vary hard everyday. As my team is not bad at this stage so we may win the next season.  I hope you enjoy your school life. Please keep in touch with.  Best wishes, Yukio
採点基準 (B 評価=該当レベルに到達) (①3年前から変わったこと、②最近あった印象的な出来事が書かれている。③複数のパラグラフによる順序だった報告) A: ①と②が両方それぞれのパラグラフで書かれており、パラグラフに一貫性があり読みやすく、容易に理解ができる。各パラグラフの内容が、接続詞などを用いながらつながりがあるように書かれている。文法や語彙の間違いはほとんど見られない。文法や語彙にバラエティーが見られ、一部は高度な文法や語彙を使用している。 B: 複数のパラグラフの中で、①と②が両方書かれており、ある程度パラグラフに一貫性があり内容が理解できる。各パラグラフが接続詞などを用いて、ある程度つながりが見られる文章になっている。文法や語彙の間違いは見られるが、内容の理解に支障がない範囲である。文法や語彙に多少のバラエティーが見られる。 C: 80語以下である。または、①と②のいずれかしか書かれていない、あるいは、①と②が両方書かれているが、つながりやまとまりが見られず、理解しにくい。文法や語彙の間違いが見られ、一部は、内容の理解に支障がある。文法や語彙にバラエティーがほとんど見られない。
開発段階: 第2期 (作成) 第2期 (実施) 第2期 (分析)
メモ:
開発担当者: ライティンググループ